

~~~~~

# 日本ギヤスケル協会

## 第28回 例会

2016年6月4日(土) 岐阜県立看護大学

~~~~~

14:00 開会の辞                      日本ギヤスケル協会会長 鈴木 美津子 (東北大学名誉教授)

14:05~15:35 研究発表

司会 宮丸 裕二 (中央大学教授)

「ギヤスケル作品における子どものイメージ——『ルース』を中心に」

瀧川 宏樹 (近畿大学非常勤講師)

「女性が伝える物語——“The Old Nurse’s Story” と *Wuthering Heights*」

石井 明日香 (東京学芸大学非常勤講師)

15:45~16:45 講演

司会 杉村 藍 (岡山県立大学教授)

「カントリーハウスにみるホームの変遷——ギヤスケル、ハーディ、フォースターとイングリッ  
シュネス」

金子 幸男 (西南学院大学教授)

17:00 閉会の辞                      日本ギヤスケル協会副会長 大島 一彦 (早稲田大学教授)

17:30~19:30 懇親会

日 時 : 6月4日(土) 14:00より

会 場 : 岐阜県立看護大学・講義棟・講義室 203

〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1

懇親会 : サンホテル岐阜羽島 : ソルエル 〒501-6255 岐阜県羽島市福寿町浅平 1-72 (058-393-1672)

参加費 : 3,000 円

連絡先 : 〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1 岐阜県立看護大学 木村正子研究室

TEL: 058-397-2337 (直通)

事務局 : 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1 神戸大学大学院国際文化学研究所 石塚裕子研究室

日本ギヤスケル協会事務局 : [secretariat@gaskell.jp](mailto:secretariat@gaskell.jp)

HP : <http://www.gaskell.jp/>

※会員以外の方の参加も歓迎いたします。

14:05～15:35 研究発表

瀧川宏樹（近畿大学非常勤講師）「ギaskell作品における子どものイメージ——『ルース』を中心に」

ディケンズのように目立ちはしないが、ギaskellの作品内における子どもに関連する言及は多い。『ルース』(1853)においては、レナードのような子どもの描写だけではなく、ルースに対して「子どもらしい」というような表現が多用されている。本発表では、作品内における子どもの描写だけではなく、「子どもらしい」と描かれるルースにも焦点を当て、子どもに対するイメージをギaskellが『ルース』を描く際に用いた様を追及してみたい。

石井明日香（東京学芸大学非常勤講師）「女性が伝える物語——“The Old Nurse’s Story” と *Wuthering Heights*」

本発表では、主に Elizabeth Gaskell の “The Old Nurse’s Story” (1852) と Emily Brontë の *Wuthering Heights* (1847) の共通点と違いを通して、Gaskell が描いた女性同士の関係について考えたい。二つの作品は異なる点も多いが、ともに、女性が語る物語で、語り手が子どもの幽霊を見る、という場面も共通している。他の作家と同じような手法、テーマを扱いながら、Gaskell は内容においても構造においても、女性が立場の違いを超えて協力する可能性を追求した。それほど困難にも見えないテーマであるが、他の作家と異なる Gaskell の特徴の一つと言えるだろう。

15:45～16:45 講演

金子幸男（西南学院大学教授）「カントリーハウスにみるホームの変遷——ギaskell、ハーディ、フォースターとイングリッシュネス」

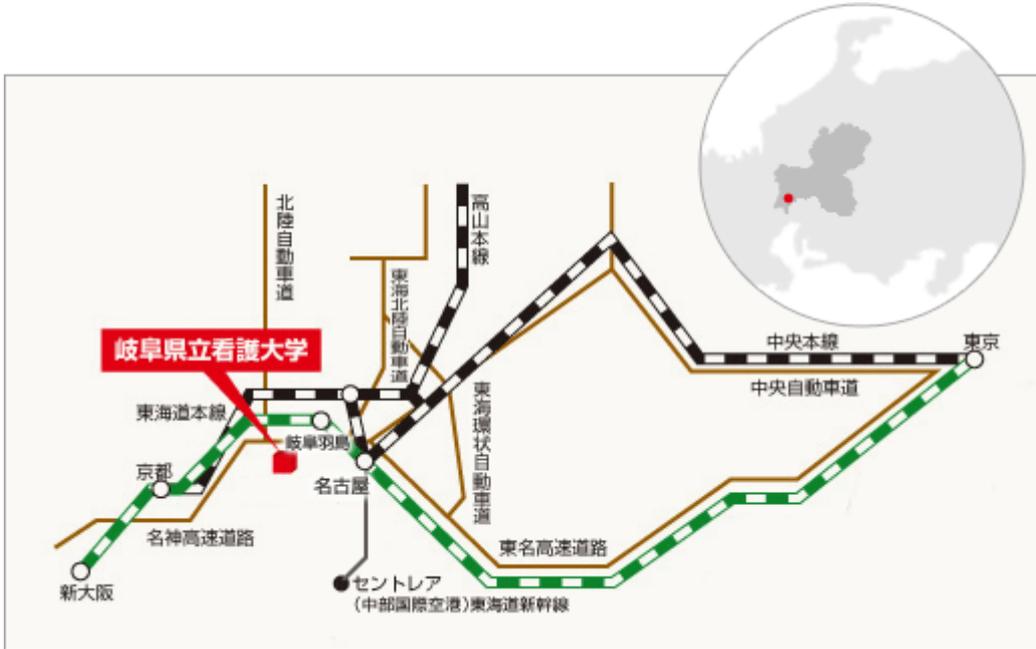
カントリーハウスはイングリッシュネスを表すアイコンの一つであるが、「長い 19 世紀」を扱った小説の中で、それがいかに表象されているかをホームという観点から眺めてみたい。とりあげる作品は、ギaskellの短編「モートン・ホール」(1853)、『妻たちと娘たち』(1864-66)、ハーディの『遙か狂乱の群れを離れて』(1874)、『微温の人』(1881)、E. M. フォースターの『ハワーズ・エンド』(1910)である。これらは各作家が社会の近代化および社会の各階層をどう見ているかを反映した「イングランドの状況小説」とみることができる。カントリーハウスを肯定するギaskell、否定しつつその権威を利用するハーディ、物質性に精神性を加えて肯定したフォースターというのが大まかな見取り図である。

懇親会への出欠報告は協会ホームページの「例会」ウェブサイト

<http://www.gaskell.jp/reikai.html>

で行ってください。「懇親会」をクリックして、スケジュール調整サービス「伝助」において名前を新規登録して、○か×を選択していただければ幸いです。ウェブサイトをご利用にならない方で「懇親会」に出席を希望される場合は、開催校の木村正子先生まで葉書か電話（プログラム表の連絡先参照）で御一報ください。締切は5月27日（金）でお願いいたします。

## 交通アクセス



### 東京からのアクセス

東京駅より東海道新幹線にて岐阜羽島へ 南口下車 徒歩 15 分  
所要時間 約 130 分

### 大阪からのアクセス

新大阪駅より東海道新幹線にて岐阜羽島へ 南口下車 徒歩 15 分  
所要時間 約 70 分

### 名古屋からのアクセス

名鉄名古屋駅から名鉄岐阜行き乗車 笠松駅下車  
名鉄竹鼻線に乗り換え 新羽島駅下車 徒歩 15 分  
所要時間 約 65 分  
名古屋駅より東海道新幹線にて岐阜羽島へ 南口下車 徒歩 15 分  
所要時間 25 分

### 空港からのアクセス

1. 中部国際空港から名鉄線にて名鉄笠松駅下車  
名鉄竹鼻線に乗り換え 新羽島駅下車  
徒歩 15 分 所要時間 約 125 分
2. 中部国際空港から名鉄線にて名鉄名古屋駅下車  
JR 名古屋駅より東海道新幹線にて岐阜羽島駅下車  
徒歩 15 分 所要時間 約 85 分

## 電車でお越しの場合



名鉄新羽島駅、JR岐阜羽島駅下車南口出口を出ますと「水郷ハナミズキ街道」になります。そのまま道沿いにお進みください。平方1、舟橋町本町2、舟橋町本町4、の信号を通過しますと左手に岐阜県立看護大学が見えてまいります。駅より徒歩15分を目安にお越しください。



(1) 名鉄新羽島駅をでるとすぐに岐阜羽島駅があります



(3) 「平方1」の信号を過ぎますと、看板が見えてきます



(2) 岐阜羽島駅南口をでますとロータリーが広がっています



(4) 2つ目の信号「舟橋町本町2」までできました



(5) 3つ目の信号「舟橋町本町 4」まできたらもうすぐです



(6) 名神高速道路の高架下をくぐれば左手に見えてきます

### キャンパスマップ

- (1) 「歩行者通用門」ではなく「北門」から構内へ
- (2) 「管理棟」に入り、直進、回廊を通過して突き当りの「講義棟」へ
- (3) 「講義棟」の階段で2階へ、右折して直進、突き当りの部屋が「講義室」201
- \* 同じ階に「演習室」201～と「講義室」201～があるので、「講義室」201の方へ
- \* 役員の方は「演習室 105」が分からない場合、「管理棟」のエントランスのソファの所に11時少し前までに集合してください。「演習室 105」まで御案内いたします。



